



こねくとはーと

第13号 (2025年7月)
発行：社会福祉法人光友会
磯子区障害者後見的支援室
コネクト・ハート
〒235-0033
横浜市磯子区杉田5-32-8-1F
「いぶき支援室」
Tel:045-773-7077 Fax:045-775-0050

《ごあいさつ》



室長 溝渕

今年も暑い夏がやってきました。エアコン、扇風機など冷房機器を上手に使い、水分補給も忘れないようにして元気に乗り切りましょう！



課長 渡邊

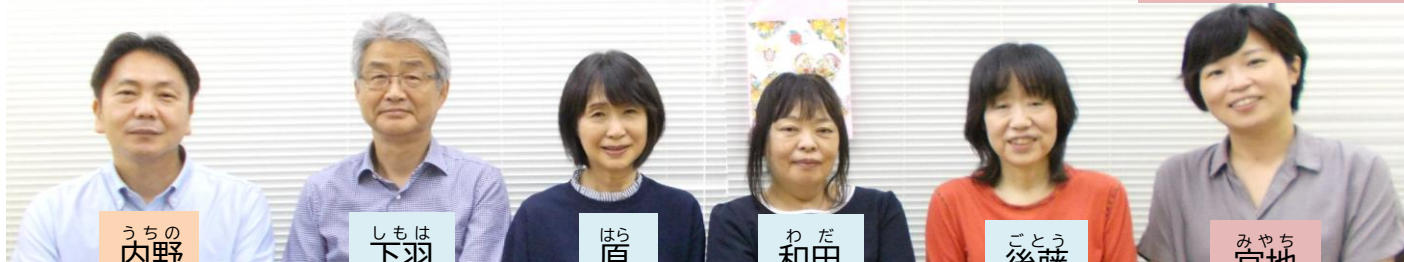
夏ですね！インドア派の私は夏でも冬でも室内ですのであまり関係ありません。エアコン最高です。今年も色白ボディで乗り切ります。

Welcome to Connect-Heart!!(ようこそコネクト・ハートへ!!)

あんしんマネジャー

あんしんサポーター

担当職員



いろいろな場所で皆様とお会いしています♡一緒に歩いていきましょう🐾

《イベントのご案内》

♡10月11日(土)いそご地域活動ホームいぶきにて『いぶきまつり』が開催されます。コネクト・ハートもブースを出展しますので、是非お越しください。

♡11月15日(土)10時より、いそご地域活動ホームいぶきにて『コネクトDeつどう会』を開催します。ご登録者、ご家族、あんしんキーパーの皆様、ぜひ参加をご検討ください。詳細は後日お知らせします。



いぶきまつり
さくねん ようす
昨年の様子



つどう会



この他にも何かイベントが出来たらいいなと思っています。聞いてみたいこと、やってみみたいこと等ありましたらぜひお知らせください。

～横浜市障害者後見的支援制度とは～

横浜市障害者後見的支援制度とは、住み慣れた地域で安心して暮らすことを願う障害のある人とその家族の思いを支援するための、横浜市独自の制度です。障害のある人が願う地域での暮らしが実現できる方法を一緒に考えていきます。また、地域の中で障害のある人の見守りの輪を広げていきます。

さくひん 作品コーナー

ご登録者の作品をご紹介します。コピックと色鉛筆で描かれた、物語の始まりを感じさせる絵です。

埃をかぶった屋根裏部屋で本を見つけた少年。本を開くと首飾りが光り、周りには見たことのない世界が広がって…。そんなイメージで描かれたそうです。本でお城の造りを調べたりと、背景は特に試行錯誤して描かれたとのこと。

映画のポスターのような、見る人を引き付ける絵を描いていけたら、とお話していただきました。

素敵な作品をありがとうございました！



今後もご登録者の作品や好きなこと等ご紹介していきたいと思っています。お楽しみに！



しえんしつ しょうかい いぶき支援室のご紹介

いぶき支援室の中には、「障害者後見支援室コネク
ト・ハート」の他に、「自立生活アシスタント」「基幹相談
支援センター」という事業・機関があります。



自立生活アシスタントとは、障害のある方を対象とした、横浜市独自の事業です。一人暮らしをしている方、家族や同居している方から十分な支援を受けられない方、これから一人暮らしを考えている方の生活のお手伝いをします。

基幹相談支援センターとは、障害のある方の地域の総合相談窓口です。区役所や生活支援センターと連携し、障害のある方やそのご家族などからの相談に応じています。また、地域の方や関係機関等とも連携し、地域づくりに取り組んでいます。

【お知らせ】一人暮らしなど将来的な暮らしの場について検討したい方を対象に、宿泊体験や家事等の一時的な体験の機会を提供する『いぶき体験ルーム』が、いぶき支援室のある建物の3階にこの夏OPENします！

【出張相談・出前講座のご案内】

障害のある方が安心して暮らせるように、将来の備えについて一緒に勉強する機会をご提案します。個人でも団体でもお申込みできます。数名のお集まりも歓迎です！お気軽にお申込みください。お問い合わせはいそぐきかんそうだんしえん磯子区基幹相談支援センター(045-778-6635)またはコネクト・ハートまで。



編集後記 朝ドラ『あんぱん』の影響から『アンパンマンミュージアム(ジャムおじさんのパン工場)』に行ってきました。あんぱん食べて『元気100倍！』暑い夏を乗り切りたいです。(内野)